

国公立大「推薦+AO」募集人員

5年で15.8%増、全募集人員の20.4%に！

国立大AO入試の募集人員は、5年間で1.6倍！

旺文社 教育情報センター 2020年1月

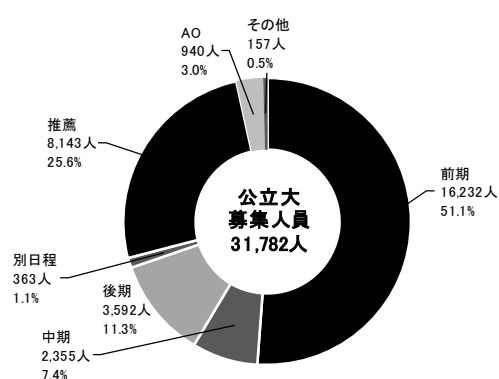
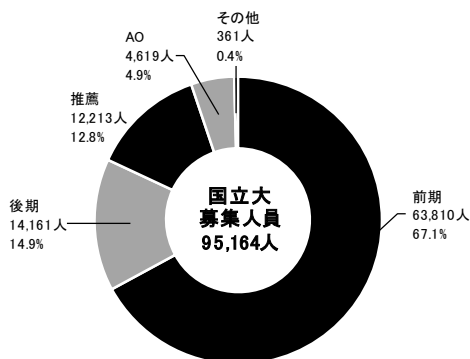
文部科学省は12月、『国公立大学 入学者選抜の概要』を公表した。国公立大学全体で、「推薦+AO」の募集人員が全体の2割を超え、なかでも、AO入試の募集人員の増え幅が大きい。文科省資料を基に、国公立大学入試の全体概況とトピックス、推移などをまとめた。

※本稿のデータは特記のない限り『令和2年度 国公立大学 入学者選抜の概要』（文部科学省）に基づく。各種集計は2019年7月末現在。7月末時点での設置認可申請中等の予定は含む。募集人員に外国人留学生対象の選抜は含まない。

■2020年、国公立大入試 概況

- ◎2020年入試を実施する国公立大＝国立82大学401学部、公立91大学203学部。
- ◎公立大で1大学1学部増（2019年4月、私立から公立化した公立千歳科学技術大学）。
- ◎公立の国際教養大学と新潟県立大学は一般入試を、独自の「別日程」で行う。
- ◎主な選抜区分の募集人員の前年差と前年比 ※（ ）内は前年実績に対する増減率
 - [一般入試] 国立大・前期▲196人（▲0.3%）、後期▲166人（▲1.2%）
公立大・前期+124人（+0.8%）、後期▲56人（▲1.5%）、中期+45人（+1.9%）
 - [推薦入試] 国立大+59人（+0.5%）、公立大+110人（+1.4%）
 - [AO入試] 国立大+208人（+4.7%）、公立大148人（+18.7%）
- ◎国立大、公立大ともに共通しているのは推薦入試・AO入試の募集人員の増加。全体の募集人員に占める「推薦+AO」の割合は国公立大合計で20.4%（前年は20.0%）と2年連続で20%を超えた。 ※公立大…公立千歳科学技術大学の影響あり（募集人員＝前期125人、中期55人、推薦42人、AO18人）

■2020年入試 国公立大 選抜区分別の募集人員 ※「その他」は帰国子女入試、社会人入試など。



■ 2020 年、国公立大入試 トピックス

【推薦入試、AO 入試の実施校、募集人員が拡大】

◎2020 年入試で推薦・AO 入試を行う国公立大 ※（ ）内は入試を行う大学・学部全体に占める実施率

[推薦入試] 国立 76 大学 (92.7%)・287 学部 (71.6%)

公立 89 大学 (97.8%)・193 学部 (95.1%)

[AO入試] 国立 59 大学 (72.0%)・222 学部 (55.4%)

公立 36 大学 (39.6%)・63 学部 (31.0%)

◎国公立大の「推薦+AO」の募集人員は、前年差+525 人、前年比 102.1%と増加。

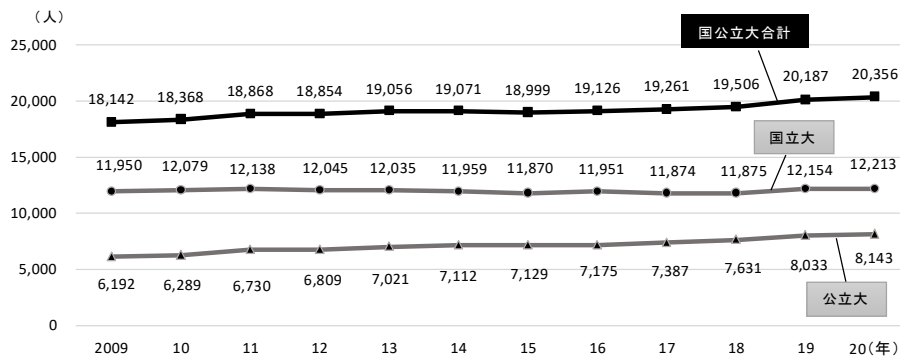
◎この 5 年間で見ると、「推薦+AO」の募集人員は 22,386 人⇒25,915 人で、伸び率 15.8%。

◎なかでも国立大 AO 入試の募集人員の増加幅は大きく、5 年前の 1.6 倍となる 4,619 人に拡大。

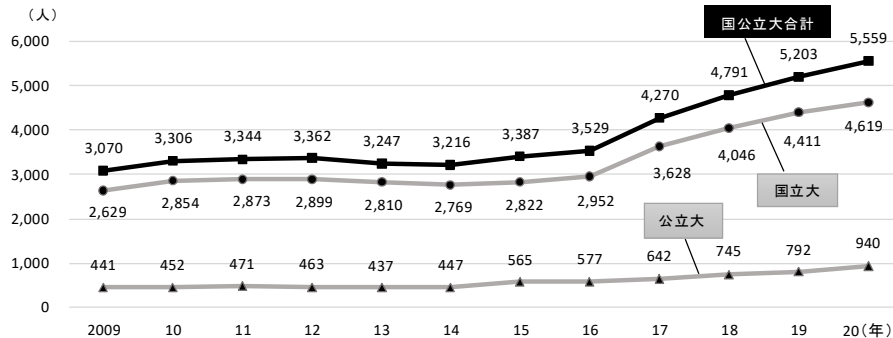
◎国立大は、2015 年 9 月、国立大学協会による「国立大学の将来ビジョンに関するアクションプラン 工程表」に、推薦入試、AO 入試、国際バカロレア入試等の拡大を示した（入学定員の 30%を目標/2021 年までに）ことから、推薦・AO での募集が増加している。

◎公立大は 2009 年高知工科大に始まる私立大の公立化に加え、新設校があることも募集人員増加の要因。

■国公立大 推薦入試の募集人員の推移



■国公立大 AO入試の募集人員の推移



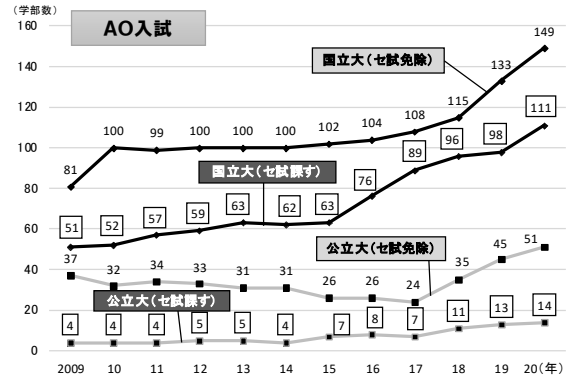
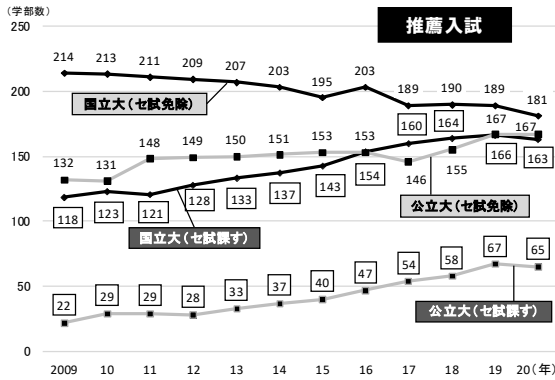
【推薦入試、AO入試でのセンター試験利用の拡大】

◎推薦・AO入試での受験生の学力把握措置のひとつであるセンター試験の利用。センター試験を課す学部数が全般的に増加傾向であることは、下の折れ線グラフを見てもわかる通り。

◎推薦・AO入試を実施する学部総数に占めるセンター試験を「課す割合・免除する割合」は、10年前は、おおよそ「3対7」。その後、センター試験を課す割合が次第に高まり、2017年以降は「4対6」となり、課す割合が拡大。

※2008年12月の中教審「学士課程教育の構築に向けて（答申）」の提言などを踏まえ文部科学省は2009年3月に、2011年入試から（可能な限り2010年入試から）推薦・AO入試における受験生の基礎学力把握のために「各大学での検査（筆記、実技、面接等）」「センター試験の成績」「資格・検定試験などの成績」「高校での教科の評定平均値」のうち、少なくとも1つを出願資格や合否判定に用いることなどを求めると示した。このことが、センター試験を課す推薦・AO入試の増加や、英語外部検定の利用につながっている。

■国公立大 推薦・AO入試 実施学部数の推移



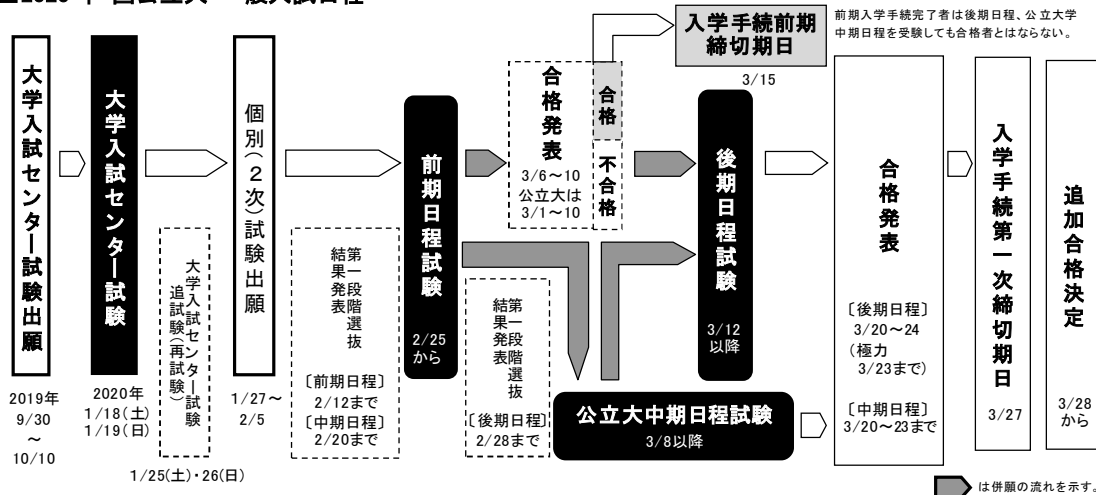
■国公立大 推薦・AO入試 センター試験を「課す・免除する」学部数の割合の推移

[実施学部数]	センター試験	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
推薦入試	課す	140	152	150	156	166	174
	免除	346	344	359	358	357	354
AO入試	課す	55	56	61	64	68	66
	免除	118	132	133	133	131	131
【推薦+AO】合計	課す	195	208	211	220	234	240
	免除	464	476	492	491	488	485
【推薦+AO】合計	課す割合	29.6%	30.4%	30.0%	30.9%	32.4%	33.1%
	免除する割合	70.4%	69.6%	70.0%	69.1%	67.6%	66.9%

[実施学部数]	センター試験	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
推薦入試	課す	183	201	214	222	233	228
	免除	348	356	335	345	356	348
AO入試	課す	70	84	96	107	111	125
	免除	128	130	132	150	178	200
【推薦+AO】合計	課す	253	285	310	329	344	353
	免除	476	486	467	495	534	548
【推薦+AO】合計	課す割合	34.7%	37.0%	39.9%	39.9%	39.2%	39.2%
	免除する割合	65.3%	63.0%	60.1%	60.1%	60.8%	60.8%

■一般入試の概況とポイント

■2020年 国公立大 一般入試日程



- ◎国公立大の個別試験は、公立大の中期日程と別日程を除いて、同一募集単位の入学定員を前期日程と後期日程に振り分ける「分割」と、前期日程での合格者が入学手続きをしてから後期日程試験を行うという、前期・後期の「分離」とを組み合わせた「分離分割方式」で実施される。
- ◎分離分割方式では、前期日程で合格し、入学手続きをした者は、後期日程（中期も含む）を受験しても合格者とならない。
- ◎国立大では2006年入試以降、後期日程の募集を縮小・停止し（前期・後期の定員比率の弾力化）、「前期集中化」や「推薦・AO入試」の導入・拡大を図る、いわゆる「分離分割方式」の“弾力化”が図られてきた。
- ◎国立大のみで見た一般入試における前期の募集人員割合は、2004年は74.3%。その後、前期の募集は拡大を続け、2012年には80.0%となり、以降も漸増。2020年は81.8%までとなり、一般入試の募集は前期集中化が継続している。
- ◎公立大のみにある中期日程。かつて12大学で実施されていたが、2013年入試で新設の秋田公立美術大学が参入。その後も、私立から公立化した大学や、公立短大から公立大となった大学が相次いで参入。2020年入試でも公立千歳科学技術大学が中期日程を設け、これで中期日程は21大学が行う。公立大の入試日程として、中期日程が今後も拡大するのか、要注視事項だ。

■2020年 国公立大 一般入試 日程別・エリア別の募集人員（人）

国公立大 合計	前期	後期	中期	合計	国立大	前期	後期	合計	公立大	前期	後期	中期	合計
北海道・東北	10,812	2,449	210	13,471	北海道・東北	8,871	2,167	11,038	北海道・東北	1,941	282	210	2,433
関東・甲信越	21,907	4,542	693	27,142	関東・甲信越	18,324	4,032	22,356	関東・甲信越	3,583	510	693	4,786
北陸・東海	10,600	3,143	434	14,177	北陸・東海	8,334	2,428	10,762	北陸・東海	2,266	715	434	3,415
関西	13,864	2,482	656	17,002	関西	9,968	1,473	11,441	関西	3,896	1,009	656	5,561
中国・四国	11,314	2,382	362	14,058	中国・四国	8,926	1,917	10,843	中国・四国	2,388	465	362	3,215
九州	11,545	2,755	0	14,300	九州	9,387	2,144	11,531	九州	2,158	611	0	2,769
全国合計	80,042	17,753	2,355	100,150	全国合計	63,810	14,161	77,971	全国合計	16,232	3,592	2,355	22,179
割合(前・後に占める)	81.8%	18.2%	-		割合	81.8%	18.2%	100.0%	割合	73.2%	16.2%	10.6%	100.0%
割合(前・後・中に占める)	79.9%	17.7%	2.4%										

※エリアの区分けは旺文社による分類 ※他に、公立大一般入試では別日程で、国際教養大学100人、新潟県立大学263人の募集がある